



火災・救急・救助 119

消防瓦版纏

まとい

No.442

富良野広域連合富良野消防署占冠支署
56 - 2119

水の事故にご注意を ～ スマホより目の前の子ども！ ～

海や川、プール等の水域で発生する水難は7月～8月の夏期に集中し、最悪の場合は死に至ります。このような悲惨な事故を防ぐため、以下の通り事故防止のポイントについてまとめましたので、参考にしてください。

海

- ◎ライフセーバーや監視員等がいるなど適切に安全管理が行われている海水浴場で、指定された遊泳エリア内で泳ぎましょう。
- ◎遊泳禁止となっている場所では、絶対に泳がないでください。

川

- ◎川の事故は、一見流れが穏やかそうに見える場所で多く起きていますので、絶対に油断は禁物です。
- ◎ライフジャケットを着用し、滑りにくく、かかとのある脱げにくい履物を履きましょう。
- ◎ダムのある川では事前に放流情報を確認し、サイレンが鳴ったら離れましょう。

プール

- ◎プールでの禁止事項を守りましょう。
- ◎吸い込まれると危険なので、排水口には近づかないようにしましょう。
- ◎体調が優れない場合は遊ぶのをやめましょう。
- ◎小さな子どもからは目を離さず、必ず手の届く範囲で見守りましょう。
- ◎口と鼻が水に浸かるほどの深さがある場所でうつぶせになると、溺れる可能性があります。

救急出場状況 (6月分)

交通事故	1件(1人)
労働災害	1件(1人)
一般負傷	2件(2人)
急病	11件(8人)

6月計 15件(12人)
累計 129件(106人)
※()内は傷病者搬送人員



野生動物対策の状況

農林課林業振興室
野生鳥獣専門員
56 - 2174



エゾシカ

出産期の6月からひと月ほど経過し、子ジカを見かけるようになりました。6月のシカの駆除数は60頭と過去年と比べると高い水準でした。



ヒグマ

上トマムの市街地近辺では6月下旬に活動が始まりましたが、7月になっても例年のような頻度の上昇は見られていません。カリフリ山麓の農地方面では7月以降、例年よりまばらに活動情報が継続しており、村道上の自動撮影調査では2頭以上の単独個体が確認されています(右写真)。



下トマムでは7月11日から13日にかけて放牧地に近い線路沿いで目撃が相次ぎ、14日に村職員

が巡視した際、シカのれき死体を食べる若いオスグマ1頭を発見し捕獲しました。一連の頻出個体との同否については確証がありませんが、24日現在まで放牧地付近での活動情報は途絶えています。

双珠別では7月8日に一度、親子グマの目撃があったほか活動情報は僅少で、村全体で見ても例年と比べ静かです。



この夏は特に暑い印象ですが、気象庁統計では村内観測点の6月の平均気温が17.8℃で史上最高でした。7月も24日までが過去20年中最高の22.6℃と例年が17～21℃なので格段の差です。降水量は平年並みですが、エサとする野草の生育への影響や、暑さがじかにヒグマの活動時間や活動場所を変えた可能性も考えられます。例年、8月は目撃事案が減る一方でデントコーン食害が始まります。引き続き注意していきましょう。



地域とともに

コミュニティ・スクール情報
～トマム学校～

教育委員会学校教育担当 56 - 2182

占冠村立トマム学校 令和7年度の重点目標

「その気」になって やる気(実践) 和気(協働) 元気(挑戦)

はきはき→やる気(実践)～主体的に行動する(主体的な学び)
いきいき→和気(協働)～自分も友達も大切に、協力して取り組む(対話的な学び)
きびきび→元気(挑戦)～目標(理想)をもち、それに向かって新たに挑戦する(深い学び)



今年度のトマム学校は、「自ら学び心豊かにたくましく」の教育目標の下、やる気(実践)、和気(協働)、元気(挑戦)の3つを重点目標にし、地域の皆さまのご協力をいただきながら取り組みを進めています。

「トマム学校・トマム保育所合同大運動会」を5月31日(土)に開催しました。今年度は、赤白対抗方式をとらない形で実施しました。徒競走の走順や団体競技のチームを競技直前のくじ引きで決めたり、「大人対子ども」の競技形式をとったりするなど、子どもたちが、保護者・地域の皆さんとともに作り上げる合同運動会となりました。

保護者の皆さまからの事後アンケートでは、「生徒対生徒、それを踏まえての対保護者戦という構図が良く考えられていて、迷うことなく一緒に楽しむことができました」「紅白がなしになり、その都度チームが変わるので、予想もつかない展開で、見ている側もハラハラしてとても盛り上がりました」「団体戦でありながらも自分自身の達成度にフォーカスできて良かった」とのご感想をいただきました。

6月4日(水)には山菜学習を行いました。本校では、「地域で採ることができる山菜にはどのようなものがあるかを知り、地域の食文化を理解する」ことを目標に毎年行っています。学校の周りで採取したものをすぐに調理し、給食時においしくいただきました。



6月20日(金)には、クラブメッド北海道トマム様より前期課程生がご招待を受けました。晴天の中、空中ブランコやトランポリン、フェイスペイントなどを体験後、屋内では、ダンスイベントに参加したり、軽食ビュッフェをおいしくいただいたりしました。身近にあるトマムリゾートで楽しい時間を過ごす貴重な機会となりましたことに感謝申し上げます。



こちら駐在所です

占冠駐在所
56 - 2110

暴力団排除活動の推進 ～ 暴力団 地域団結 断固拒否 ～

暴力団は、組織の維持・拡大のために、覚醒剤密売や特殊詐欺、密漁、みかじめ料・用心棒料の要求等の犯罪行為を行うだけでなく、組織の関係者を利用して一般社会における経済取引へ介入するなど、さまざまな手段を用いて活動資金獲得を図っています。

暴力団の活性化はさまざまな犯罪を誘発するだけでなく、暴力団の引き起こす対立抗争を激化、長期化させる原因ともなり、道民の皆さまの安全で平穏な日常生活と健全な経済活動に大きな脅威と不安を与えます。

警察は、暴力団の壊滅に向けて強力な取り締まりを推進していることから、皆さまも「暴力団を利用しない」「暴力団を恐れない」「暴力団に金を出さない」「暴力団と交際しない」の暴力団追放「三ない運動+1」を合言葉に、暴力団の違法・不当な活動や犯罪被害に関することは、どんなささいなことでも早期に警察に相談、通報する強い意志と勇気を持って、社会から暴力団を追放しましょう。

合言葉

暴力団を利用しない
暴力団を恐れない
暴力団に金を出さない
暴力団と交際しない

ご協力をお願いします！

